

～2026年春の「武雄アジア大学」開学へ向けて一歩ずつ～

2月27日「武雄アジア大学」の基本構想と完成予定図などを公表しました。

「東アジア地域共創学部東アジア地域共創学科」の1学部1学科で、学生定員は1学年140名です。学科の中に「観光力・地域マネジメント（仮称）」と「韓国・メディアコンテンツ（仮称）」の2つのコースを設けます。

「観光力・地域マネジメント（仮称）」コースでは、地域の要請に応え、新しい産業の創出に挑むマネジメント人材を養成します。「韓国・メディアコンテンツ（仮称）」は、韓国エンターテインメント産業に関する日本の大学では初めての専門コースで、語学だけではなく、人を感動させるコンテンツの創出や企画・マネジメント力を身に付けた人材の輩出を目指します。

また、全ての学生に、韓国や台湾、中国、タイなどの提携大学を中心に1度は留学の機会をもってもらい、佐賀県の企業が海外に展開する支店などでのインターンシップの機会も設けたいと考えています。

新しいキャンパスは、添付資料でご覧いただける様に、ハイセンスで自由な雰囲気。産業や街づくりの現場に近いという立地や環境を生かし、実践的な学びを積極的に推進します。地域の方たちは、年齢にかかわらず学ぶことができ、社会人としてのキャリアアップのための講座も設け、社会生活の充実に貢献します。

これから今年10月の文部科学省への設置認可申請に向けた準備が加速します。どうぞ「武雄アジア大学」にご期待下さい。

外観



まちに開く構えをつくる

※画像の転載、複製、改変等は禁止します